

図版

札幌市の こくほ

第 8 号

平成14年度決算版



保健福祉局健康衛生部国保年金課

はじめに

札幌市の国民健康保険事業は、昭和34年の事業開始以来、市民の健康と医療の確保に重要な役割を担ってまいりました。

しかしながら、国民健康保険は高齢者や低所得者層の加入割合が高まっているため、財政基盤が極めて脆弱であります。

加えて本市は病床数が多く、入院受診率が高くなっており、医療費の増加とこれに伴い保険料が増大するという様々な問題を抱えております。

このような状況の中で、本市においては、安定化計画に基づく医療費適正化対策や保険料収納対策の強化、さらに保険料を抑制するための一般会計繰入措置等々の諸施策を実施しておりますが、国保事業をめぐる環境はますます厳しいものとなっております。

現在、国においては、本年3月に閣議決定された医療保険制度改革の基本方針を受け、今後の改革実現に向けての検討が行われているところですが、国の動向に注視しつつも、保険料収納率向上や医療費の適正化に継続して努め、事業の健全運営を図ってまいりたいと存じます。

ここに、平成14年度の札幌市国民健康保険事業の状況をグラフにまとめましたので、参考資料として活用していただければ幸いです。

平成15年11月

保健福祉局健康衛生部国保年金課

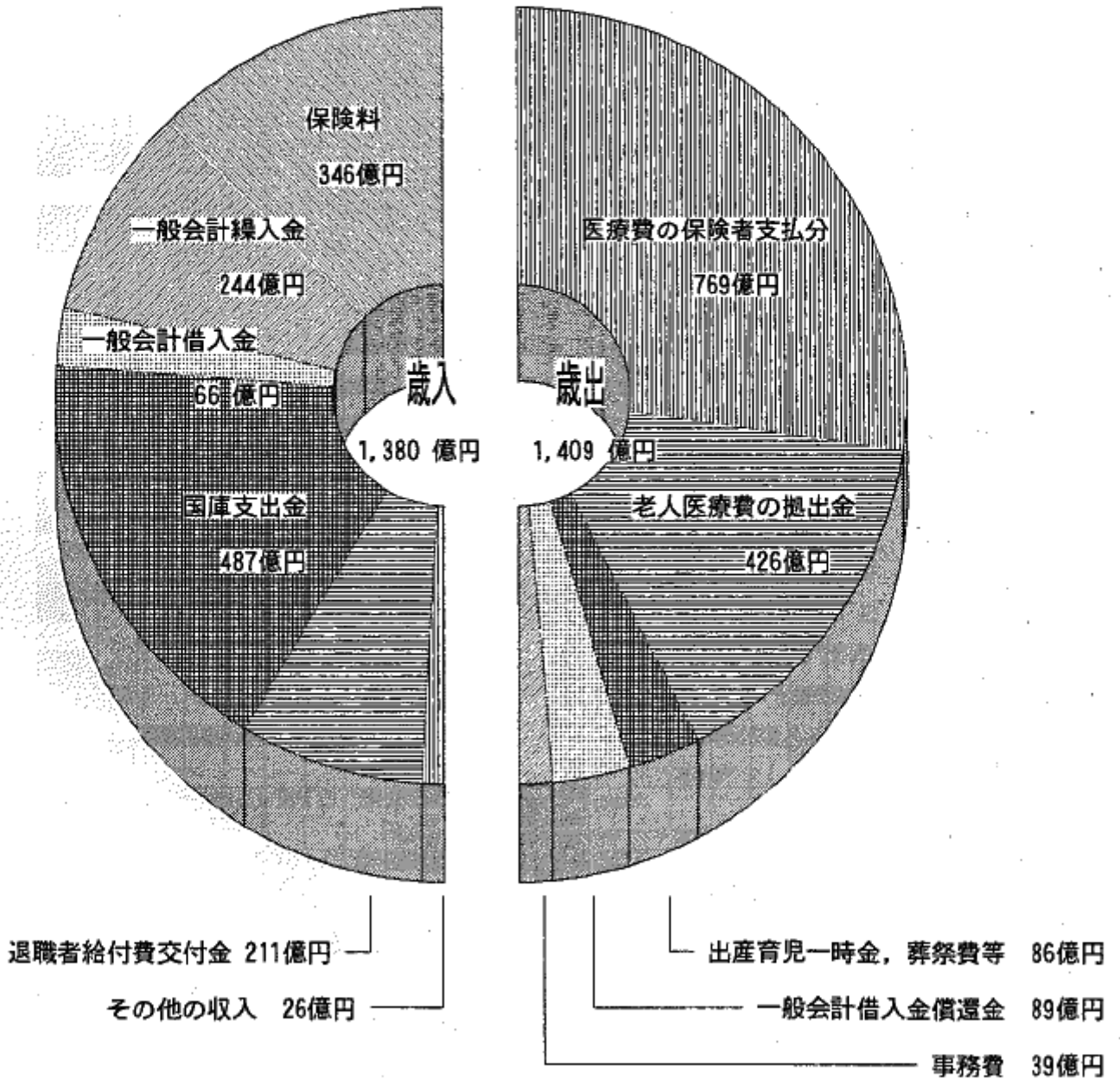
目 次

○ 札幌市の国民健康保険	1
○ 国保加入者の所得状況	2
○ 国保の加入状況	3
○ 1人当り医療費	4
○ 入院受診率が高い	6
○ 老人医療費の状況	7
○ 高額療養費の状況	8
○ 病床数の状況	9
○ 1人当り保険料の状況	10
○ 一般会計繰入金の状況	12
○ 累積赤字額の推移	13
○ 平成15年度国民健康保険事業予算概要	14

札幌市の国民健康保険

平成14年度 札幌市国民健康保険会計決算

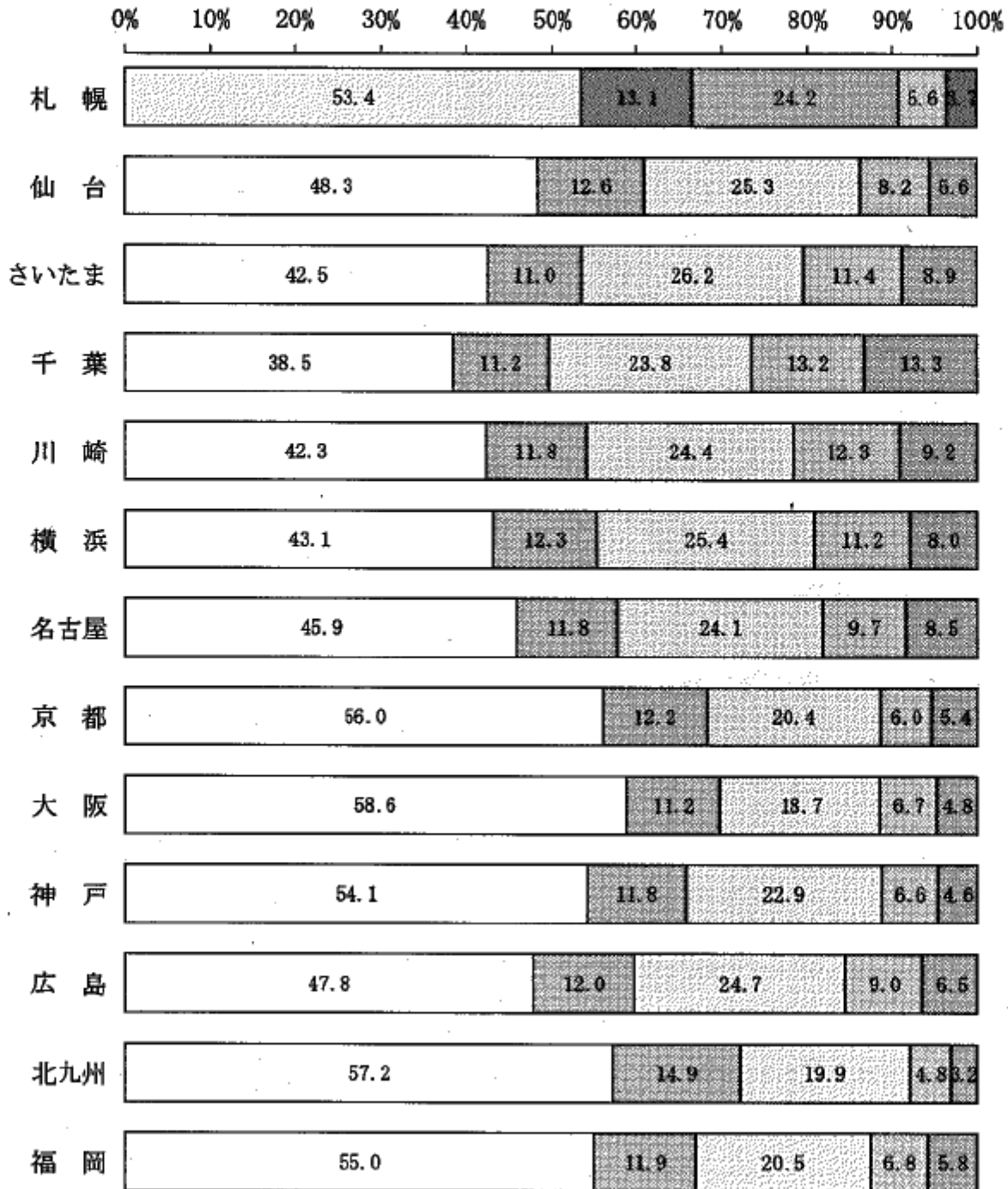
歳入 / 歳出



国保加入者の所得状況

年間所得150万円以下の世帯が全体の66.5%を占め、政令指定都市中第5位である。

所得段階別構成比
(平成14年度)

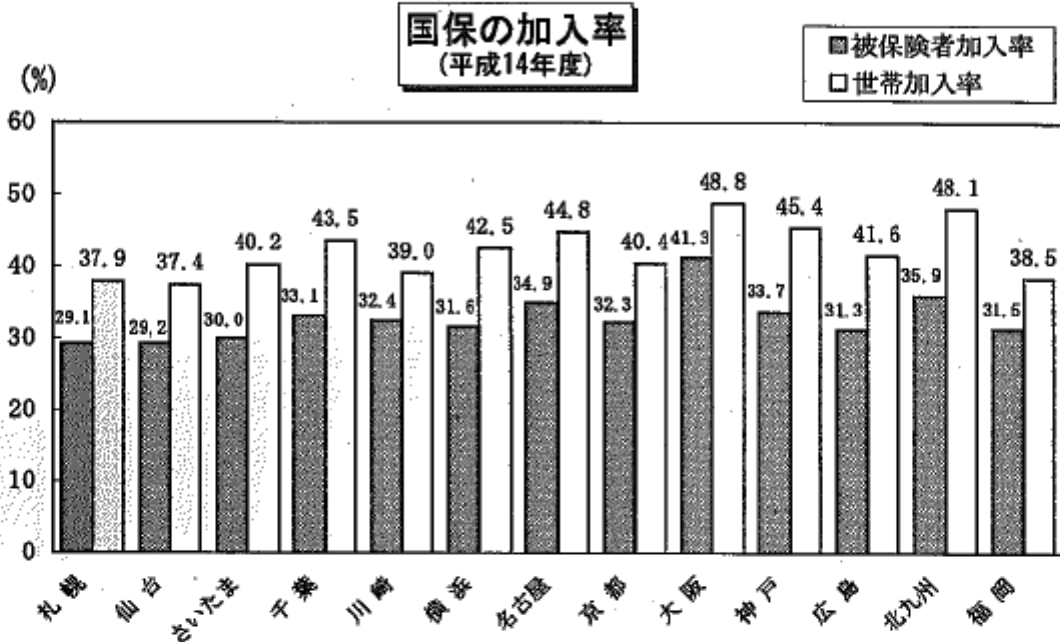


100万円以下には所得不明世帯を含む

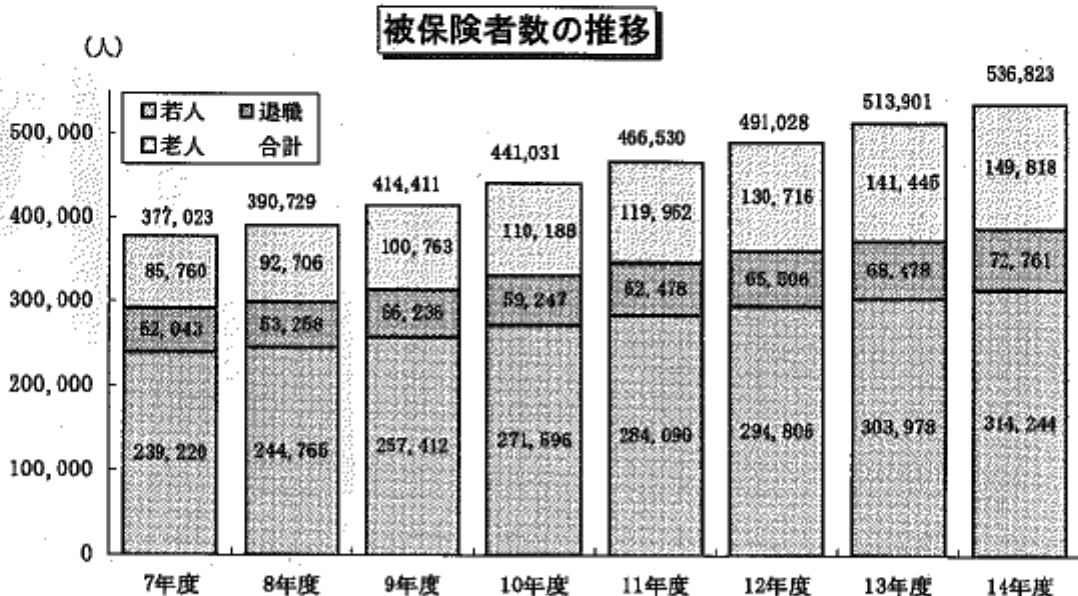
100万円以下 150万円以下 300万円以下
 500万円以下 500万円超

国保の加入状況

札幌市の国保の世帯加入率は37.9%、被保険者加入率は29.1%で政令指定都市中2番目に低い。



低迷する社会経済状況から、リストラ等により国保に加入することが多く、加入者数は増加傾向にある。



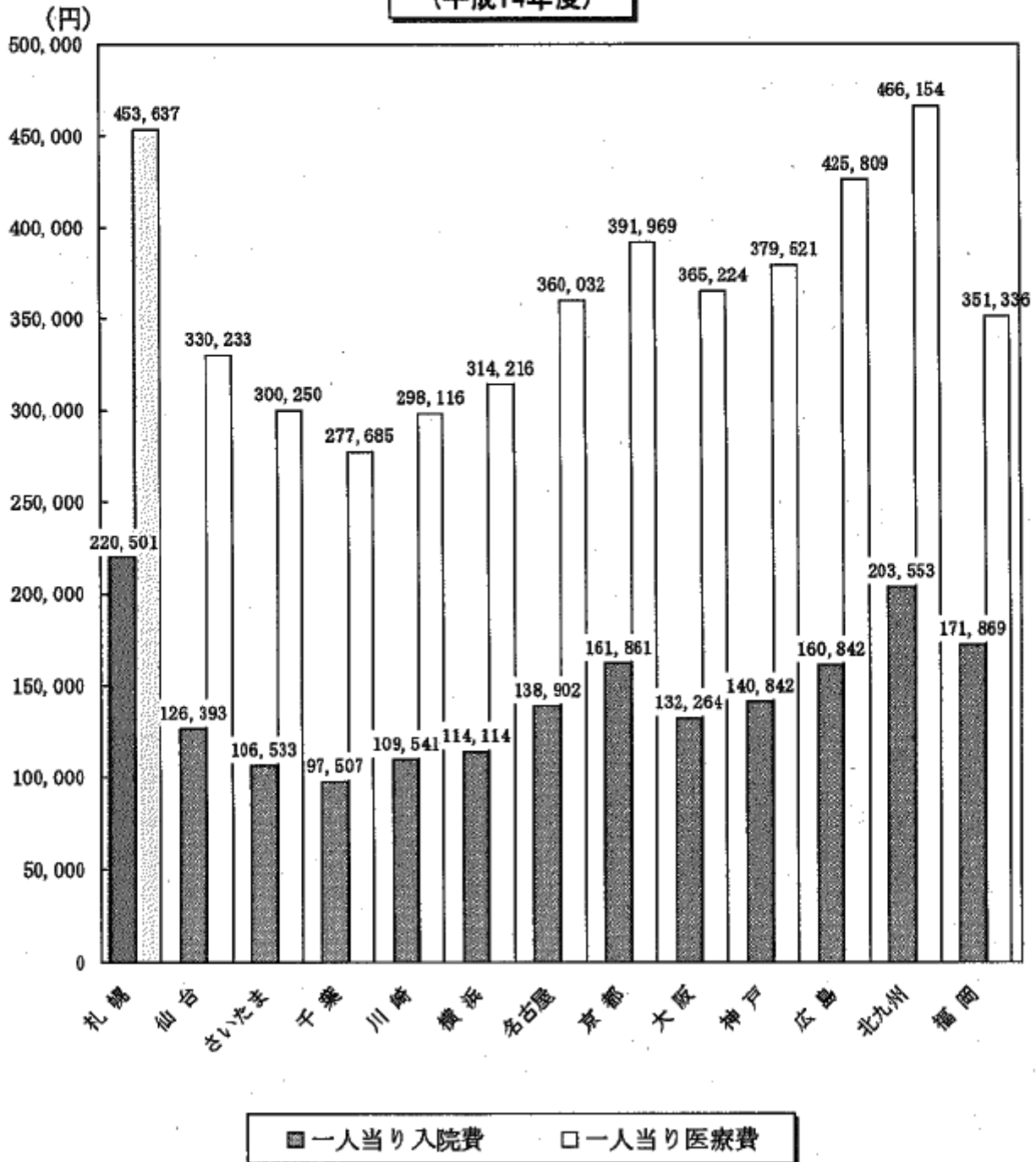
注) 退職とは退職者医療制度に該当する被保険者、老人とは老人保健制度に該当する被保険者であり、若人とは退職・老人以外の被保険者。

1人当り医療費が高い

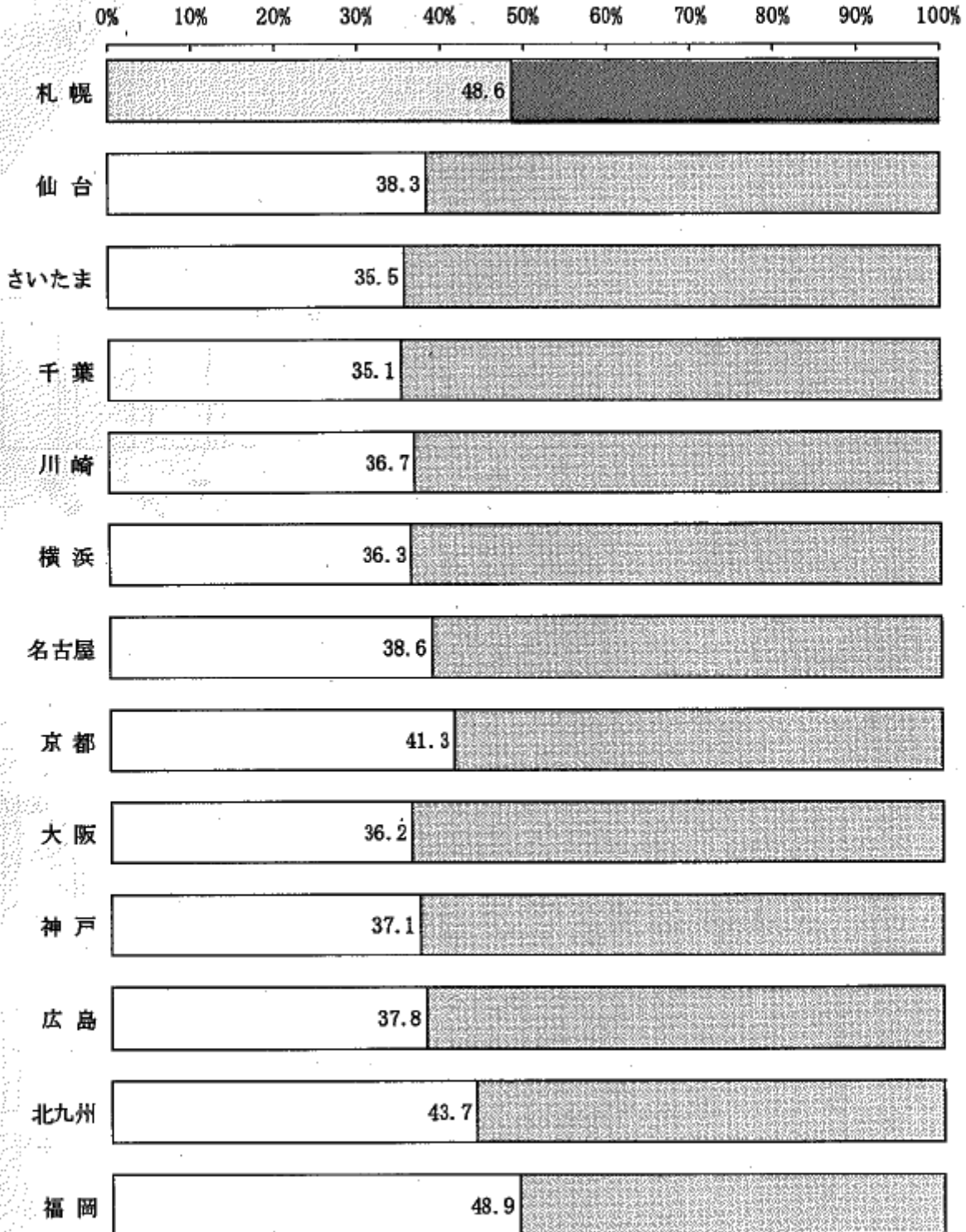
札幌市の1人当り医療費は453,637円で政令指定都市中2位である。

また、入院医療費は、総医療費の48.6%を占め、1人当り入院医療費では、220,501円となり政令指定都市中1位である。

一人当り医療費 (平成14年度)



総医療費に占める入院医療費の割合
(平成14年度)

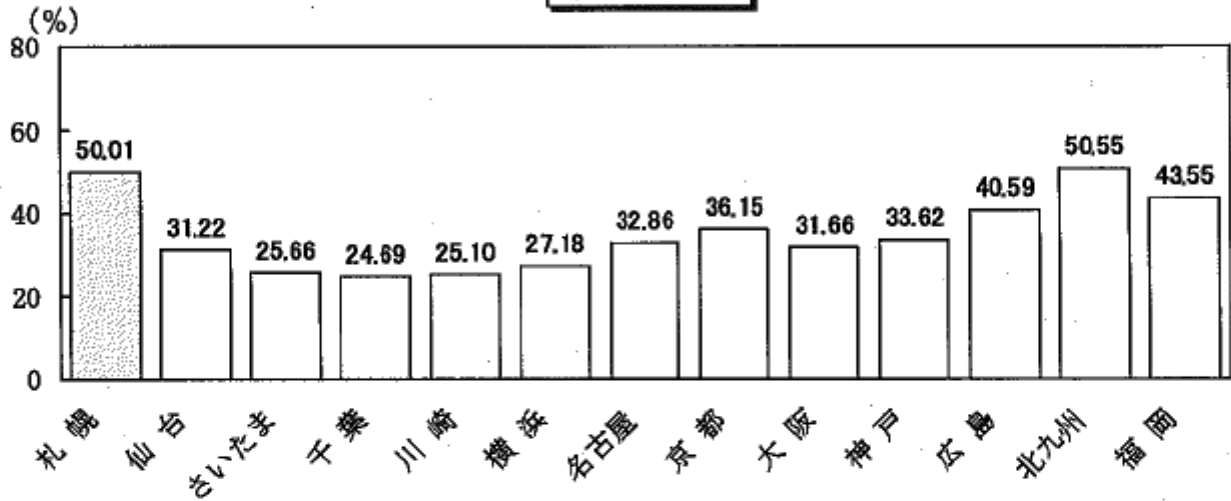


□入院 □入院以外(歯科, 外来等)

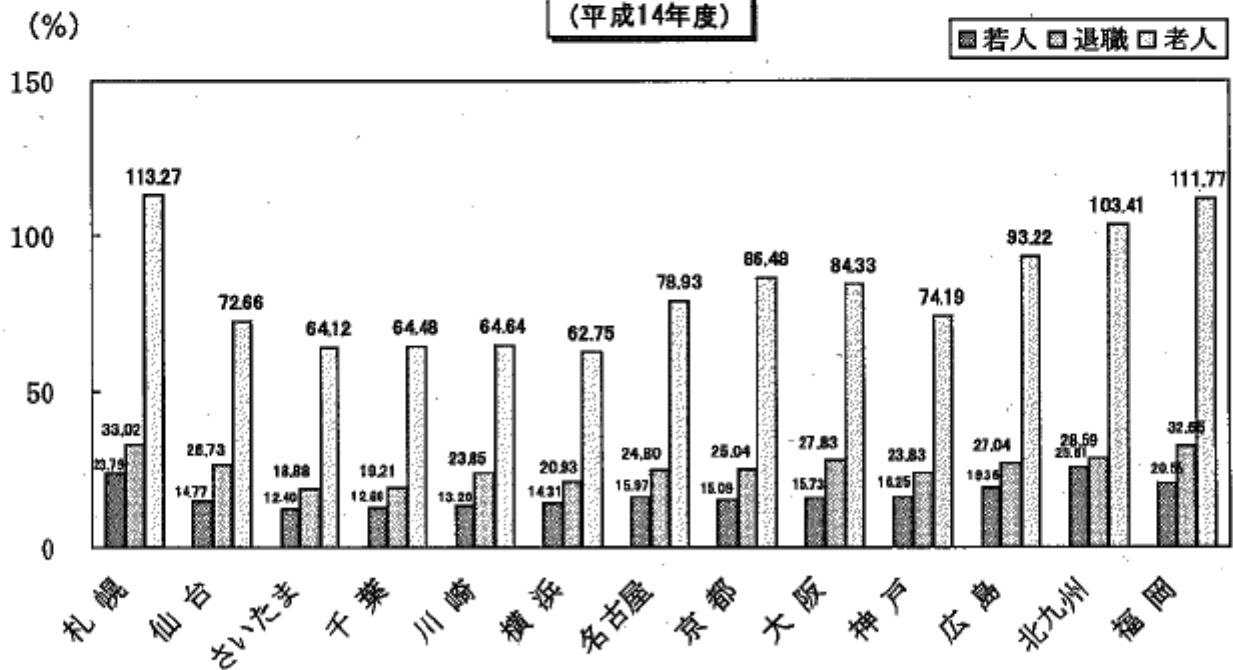
入院受診率が高い

札幌市の入院受診率は50.01%で政令指定都市中第2位となっている中でも、老人保健被保険者の入院受診率の割合が高くなっている。

入院受診率
(平成14年度)



入院受診率
(平成14年度)

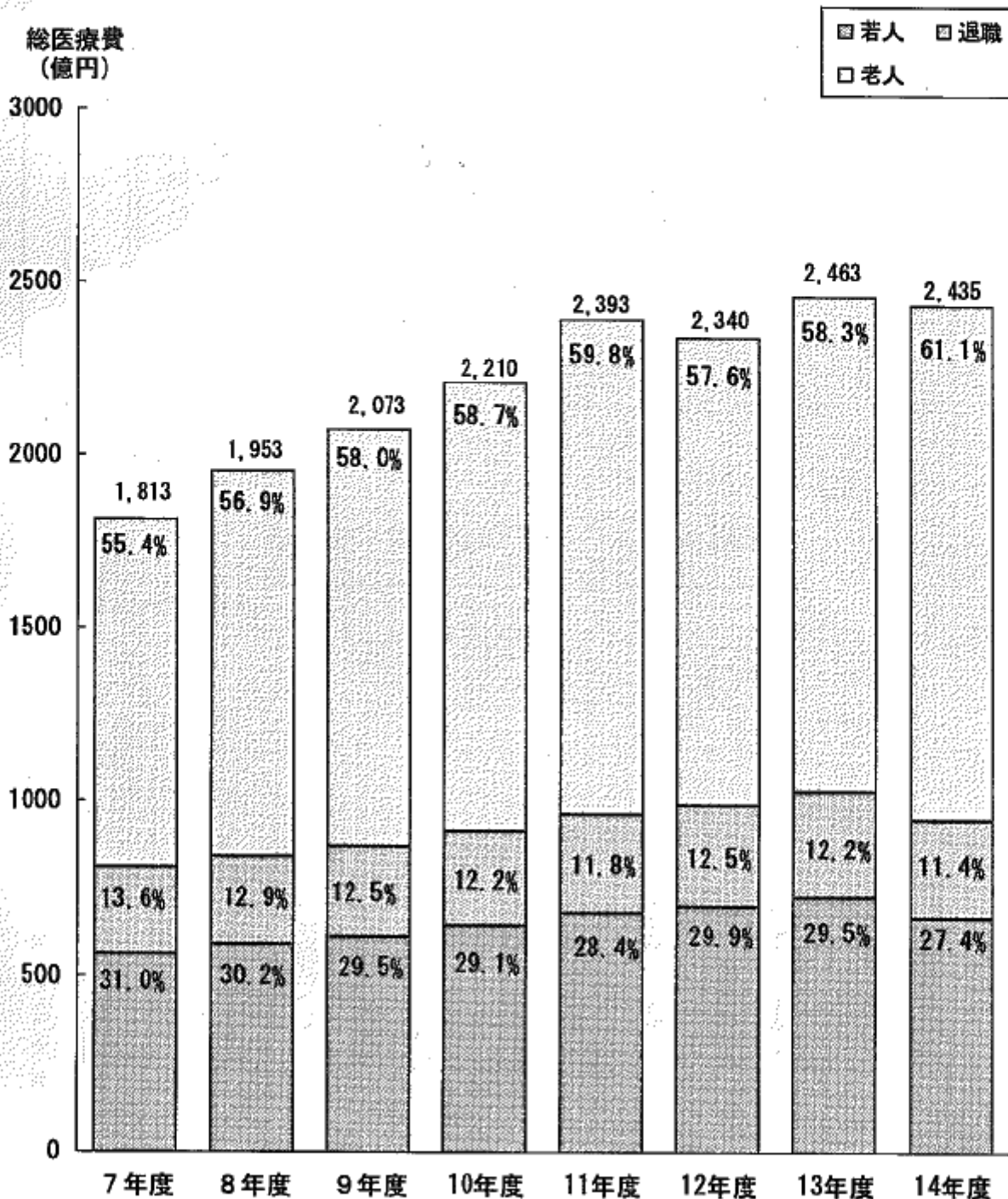


老人医療費の状況

老人被保険者数は全体の27.9%（平成14年度平均）であるが、医療費については、平成14年度は全体の61.1%を占めている。

14年度の総医療費が減少したのは11カ月予算のため、若人・退職の医療費が11カ月分となったためである。

総医療費及び若人・退職・老人医療費割合の年度推移

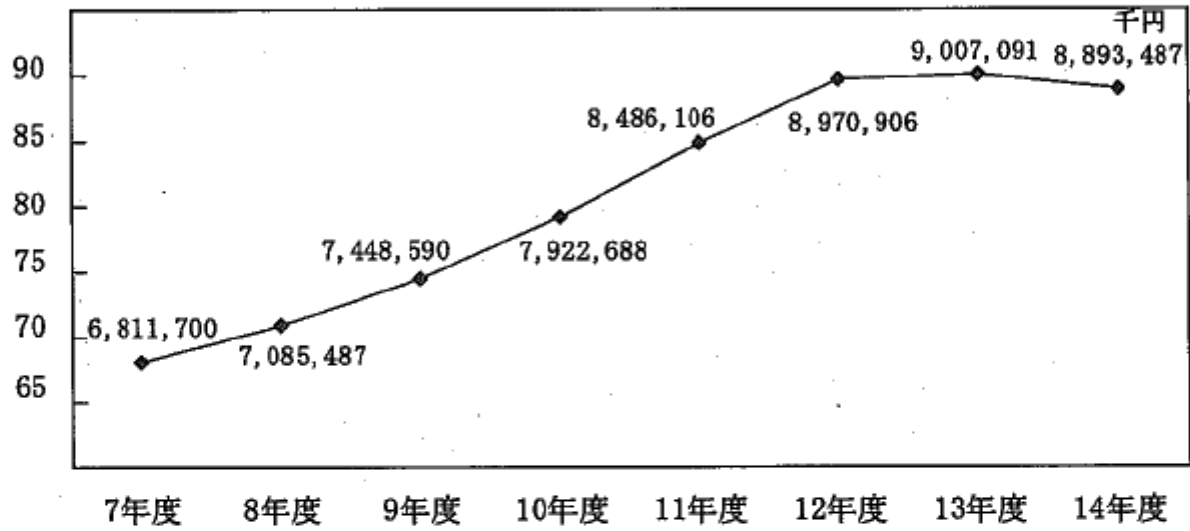


高額療養費の状況

札幌市の平成14年度高額療養費の額は8,893,487千円で総医療費に占める割合は11.0%（若人）と政令指定都市中最も高い。

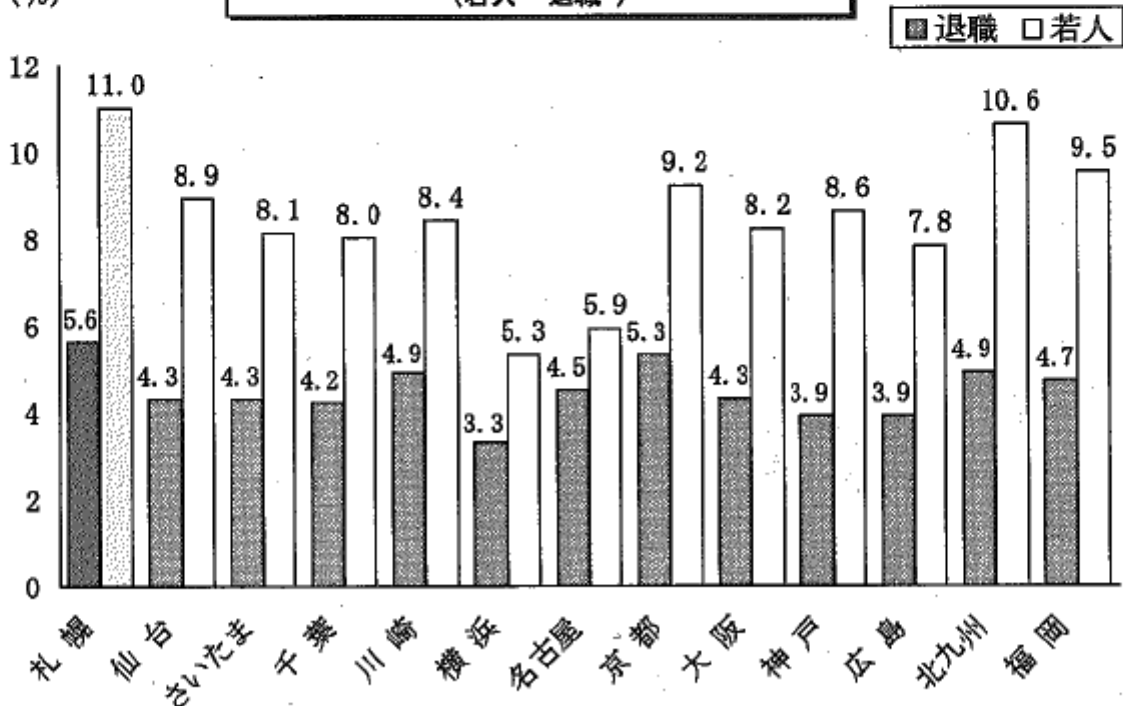
(億円)

高額療養費支給額の年度推移



総医療費に占める高額療養費の割合 (若人・退職)

(%)

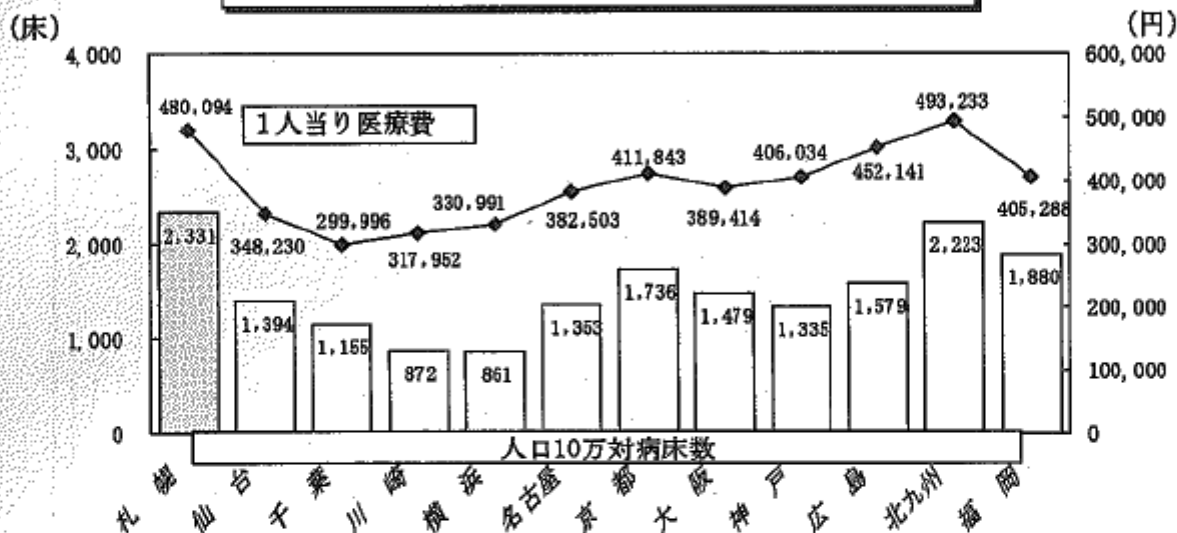


病床数の状況

札幌市の人口10万人当りの病床数は2,331床で政令指定都市中第1位である。(平成13年10月1日現在)

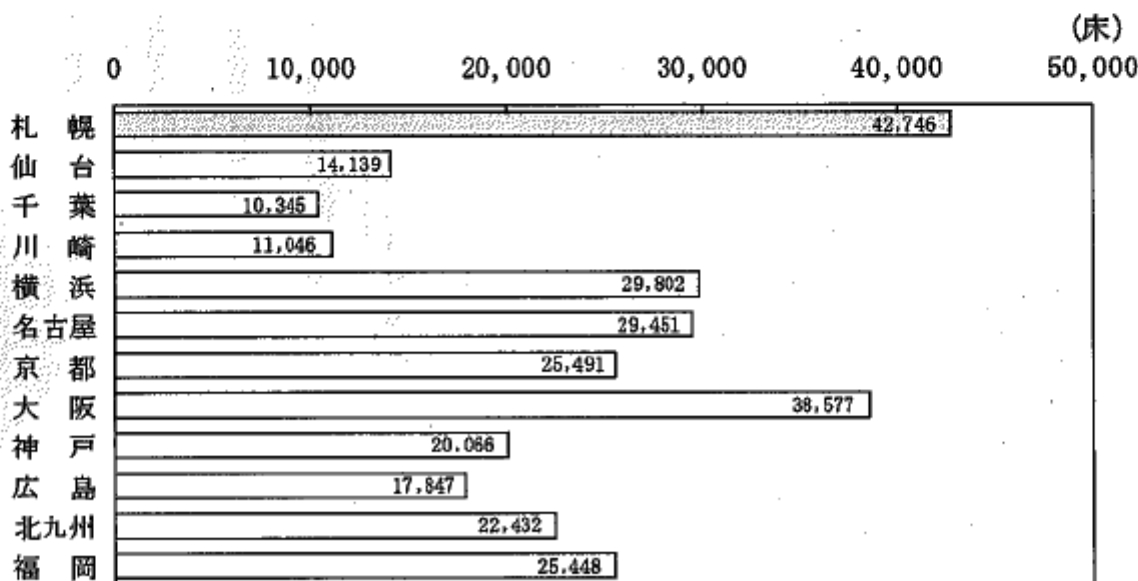
医療費と病床数は相関関係があり、病床数が多い都市は医療費も高くなっている。

人口10万対病床数および一人当り医療費



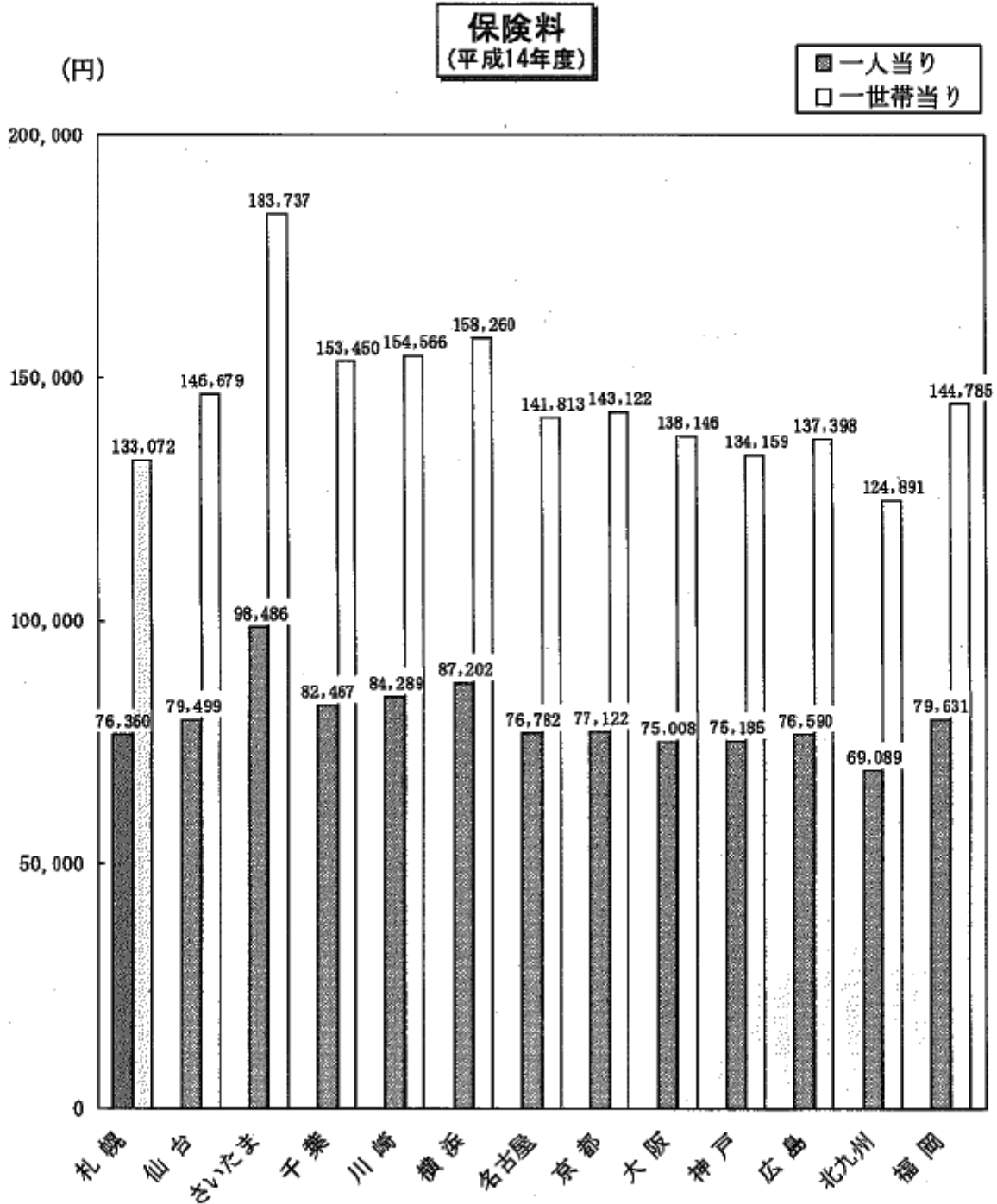
注) 医療費は平成13年度、病床数は平成13年10月1日現在の数字

病床数



1人当り保険料の状況

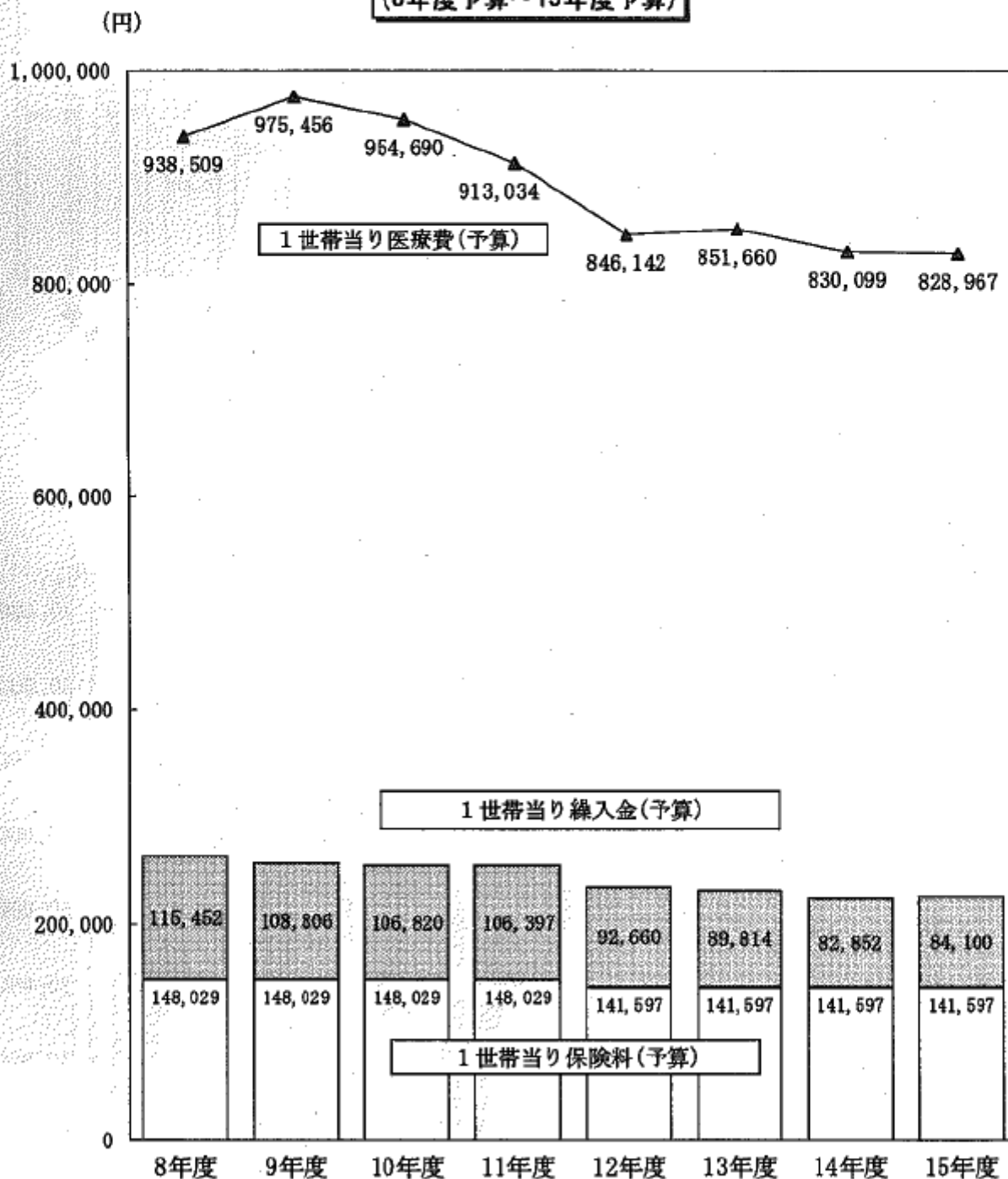
札幌市の1人当り保険料は76,360円で政令指定都市中第10位、1世帯当りの保険料は133,072円で政令指定都市中第12位である。



札幌市の1世帯当り医療費は、平成9年9月の健康保険法等一部改正、平成12年4月の介護保険への移行の影響で、9年度から低下していたが、13年度は上昇に転じた。医療制度改革により、平成14年度以降は低下する見込みである。

一般会計からの繰入金によって1世帯当りの保険料は、据え置きになっている。

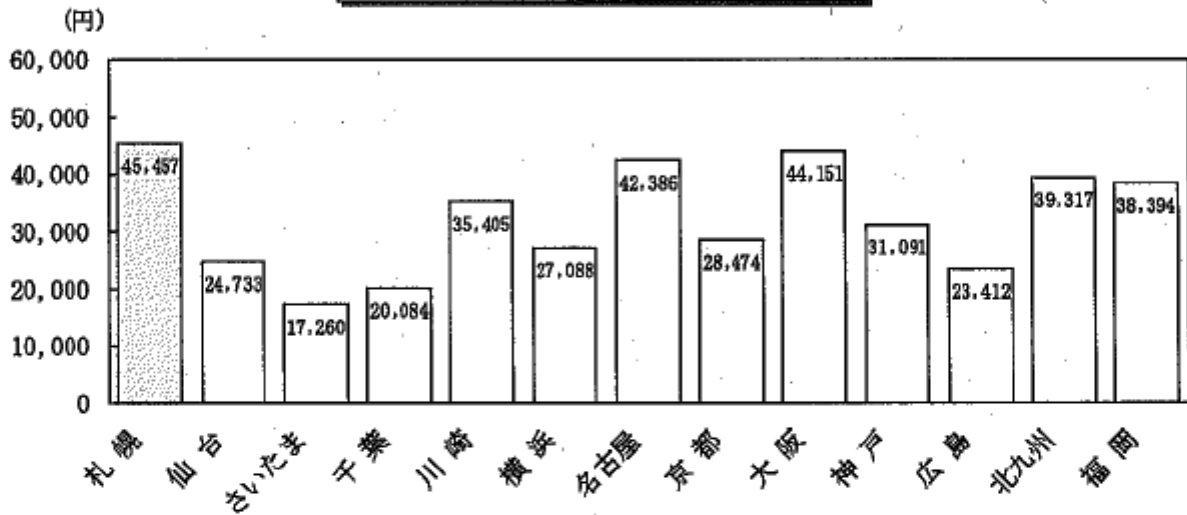
医療費と保険料
(8年度予算～15年度予算)



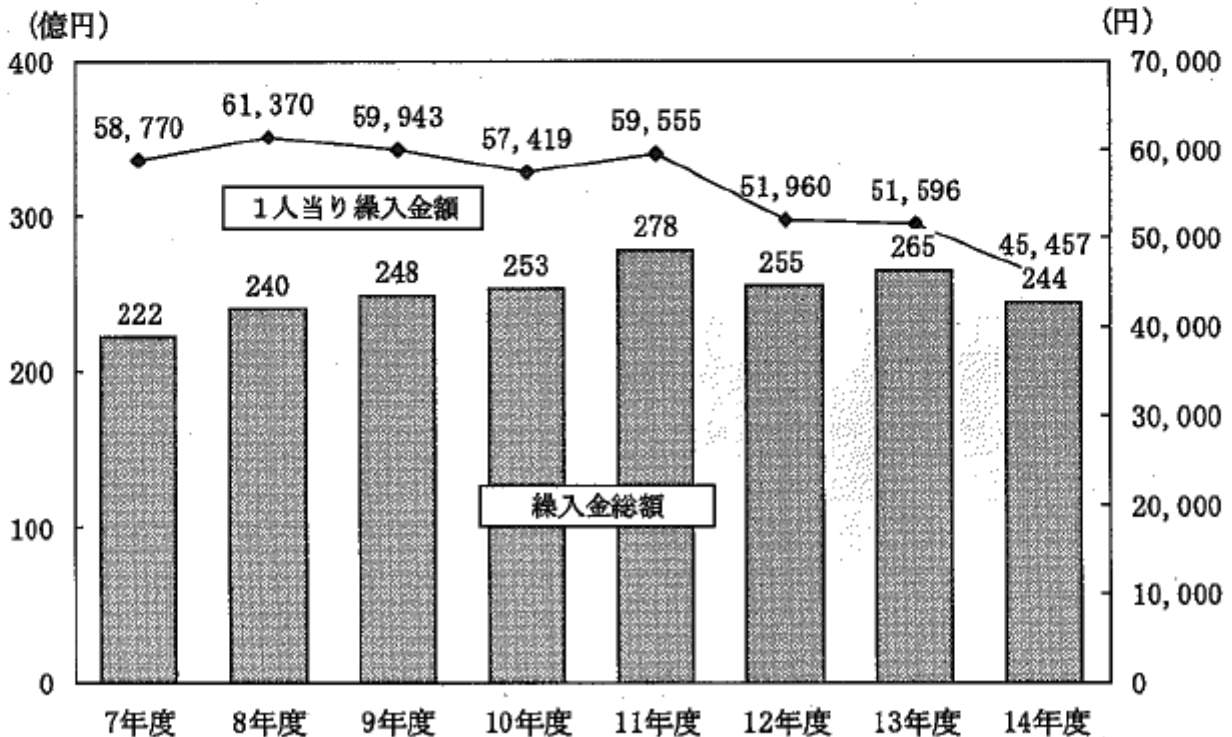
一般会計繰入金の状況

札幌市の1人当り一般会計繰入金は、45,457円となり、政令指定都市中第1位である。

一般会計繰入金(1人当り) (平成14年度)



一般会計繰入金の推移



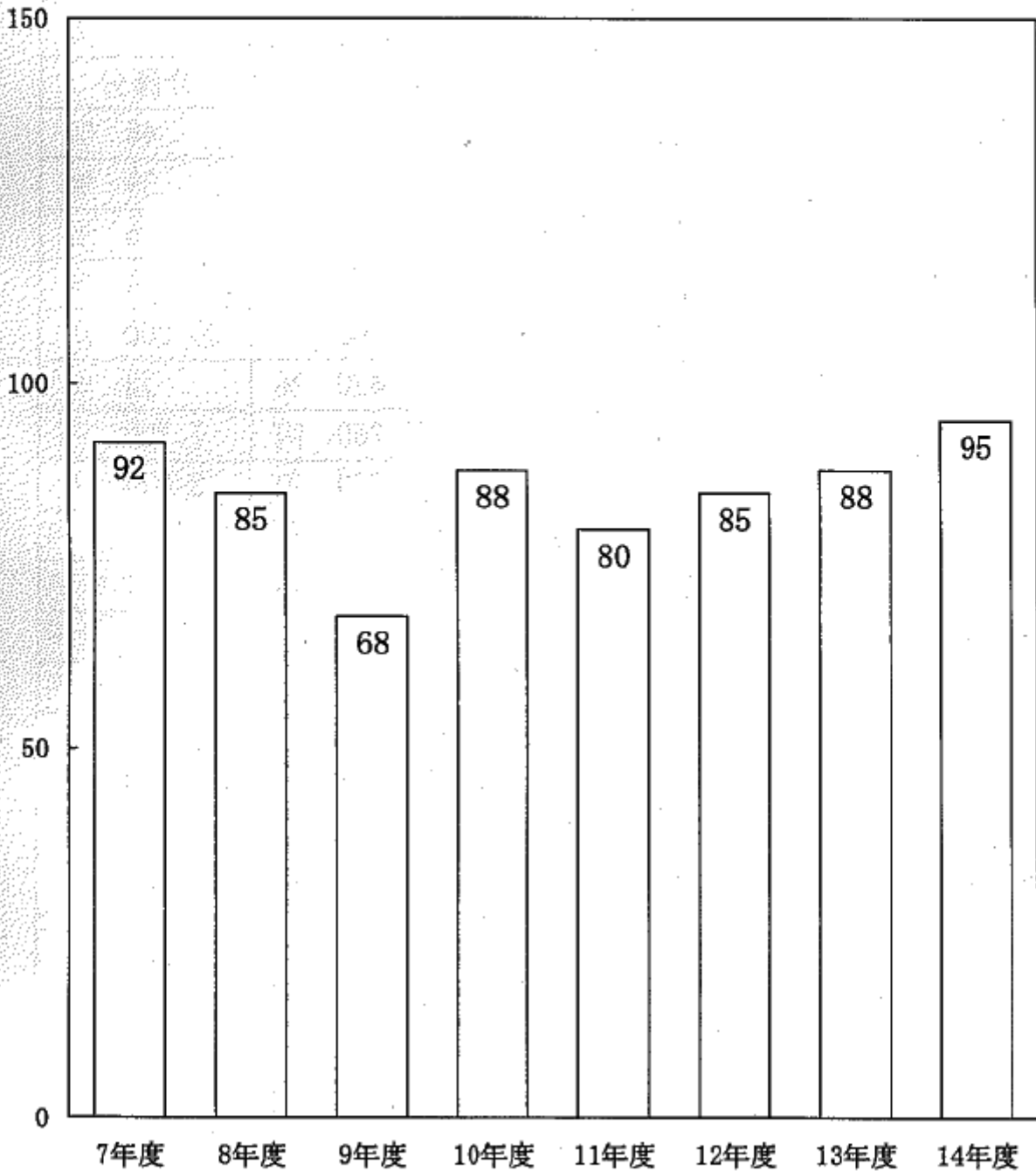
累積赤字額の推移

札幌市の国民健康保険に係る累積赤字額は、平成14年度において、保険料調定額の減等の原因により、95億円と増加している。

なお、この解消財源として一般会計繰入金及び滞納繰越分保険料を充てている。

累積赤字額の推移

(億円)



平成15年度国民健康保険事業予算概要

項 目				
一 般 状 況	世 帯 数		328,000 世帯	
	被 保 険 者 数	一 般	330,900 人	
		退 職	82,800 人	
		老 人	150,300 人	
		計	564,000 人	
			医療分	介護分
	応 能 割	所 得 割	46 %	46 %
	応 益 割	均 等 割	39 %	39 %
		平 等 割	15 %	15 %
		計	54 %	54 %
賦 課 限 度 額		530,000 円	80,000 円	
料 率	所 得 割	420 %	73 %	
	均 等 割	37,260 円	7,700 円	
	平 等 割	23,630 円	3,870 円	
給 付 状 況	総 医 療 費		271,901,255 千円	
	療 養 給 付 費		88,265,611 千円	
	高 額 療 養 費		9,404,000 千円	
	老 人 保 健 拠 出 金		42,284,475 千円	
	一 人 当 り 医 療 費	一 般	251,385 円	
		退 職	484,291 円	
		老 人	994,392 円	
		総被保険者	484,672 円	
	出産育児一時金(一件当り)		300,000 円	
葬 祭 費 (一件当り)		30,000 円		
財 政 状 況	一 般 会 計 繰 入 金		27,584,718 千円	
	道 費 補 助		346,000 千円	

図版 札幌市のこくほ-第8号-

平成14年度決算版

印刷刊行物番号

01-G07-03-696

関係部局保存期間

1年

平成15年11月 発行

編集・発行 札幌市保健福祉局健康衛生部国保年金課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
電話(011)211-2952 FAX(011)218-5182

印刷会社 (有) 氣田印刷
〒007-0850 札幌市東区北50条東4丁目
電話(011)752-7211 FAX(011)704-0088